

## 支援プログラム

法人名	株式会社あおぞら		事業所名	おもちゃ箱しんこがねい		
事業所理念	子どもたちの自由な放課後の居場所として、遊びを通じ子どもが持っている能力を引き出し伸びやかに育てる					
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 遊びのなかから好きなことを発見し、自発性と興味関心を広げながら安心して過ごせる放課後の居場所となる</li> <li>◇ 集団での生活・活動を通して、ルールやマナーを知り、コミュニケーションや社会性スキルを伸ばしていく</li> <li>◇ 子ども一人ひとりのより豊かな将来を目指し、生活能力と自立性の向上のために支援を行う</li> </ul>					
営業時間	平日	13時	から	17時	送迎実施の有無	有 個別支援計画に基づき、学校またはご自宅～事業所間の送迎を行う
	学校休業日	10時	から	16時		

## 支援内容

本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>○既往歴・睡眠・体調等、日々の健康状態をご家庭と共有し、特性や発達の過程を考慮しながら観察を行います</li> <li>○能力に合わせて、やり方を知らせる、部分的に介助する、見守る、達成感を共有する等の支援で基本的な生活スキルと自主性を培います</li> <li>○見通しをもって生活を送ることができるよう、一人ひとりに合わせた視覚情報を活用し、環境を設定します</li> </ul>
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>○散歩やサーキット、ダンスなど、戸外や室内での粗大運動を行い、心地いい刺激のなかで体を動かす機会を設けます</li> <li>○並べる、積む、貼る、剥がす、書く、塗るなど遊びや制作活動のなかで様々な微細運動に取り組みます</li> <li>○音・風・光・感触など好きな感覚刺激を見つけ安心して過ごせるよう、様々な素材や形の遊具を提供します</li> </ul>
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>○視覚・聴覚・触覚などの感覚を活用できる遊びや活動を通して、様々な情報を取得し認知機能の向上に努めます</li> <li>○物の名前・数・大きさ・量・色・時間など様々な概念を形成し、生活や人との関わりの中で知識を深め活用していけるように支援します</li> <li>○感覚や認知の偏り、コミュニケーション困難により起こりうる行動障害の予防や適切な行動への支援を行います</li> <li>○強度行動障害に配慮し、個別支援計画に基づく共通した関わりで子どもが安心して集団の活動に参加することを目指します</li> </ul>
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>○表情や仕草、言葉で表出する子どもの感情の理解に努め、気持ちが伝わった実感がもてるように支援します</li> <li>○サインや視覚情報を用いてわかりやすく知らせ、コミュニケーションの機会を増やし、コミュニケーション能力の向上に努めます</li> <li>○気持ちを代弁したり、気持ちの伝え方のモデルを示したり、子ども同士のやりとりを仲立ちしながら、相手の気持ちを知る体験へとつなげます</li> <li>○遊びのなかで興味関心に沿って楽しみながら文字を読んだり書いたりする機会を設けます</li> </ul>
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>○要求や気持ちを受けとめ、快く手伝う関わり積み重ねのなかで、安心してSOSを出せる信頼関係を築きます</li> <li>○一人遊びの空間と時間を保障し、少しずつ他の子の遊びや遊具への関心、並行遊びや協同遊びへと広がっていきます</li> <li>○苦手な刺激や好きなことを見つけ、不安な気持ちになったときの解決方法を一緒に考えていきます</li> <li>○ルールのある遊びや公共の場所への外出の機会をつかかって、社会的なルールやマナーに沿って楽しむ経験をしていきます</li> </ul>
家族支援	<p>日々のご様子を共有し、発達状況や障害特性の理解に向けた情報提供と相談支援を行います</p> <p>保護者や兄弟など、ご家族の状況にも合わせて、ご利用日や時間のご希望について相談してまいります</p>	
移行支援	<p>多年齢での交流のなかで、進級・進学、入学・卒業などライフステージの変化へのイメージがもてるように知らせていきます</p> <p>相談支援、福祉サービス、他事業所との連携を図り、必要に応じて情報共有をしながら、安心して様々なサービスが利用できるよう支援します</p> <p>地域での買い物体験や散歩コース内の児童館などで地域の方と交流する機会を設けます</p>	
地域支援・地域連携	<p>学校・相談支援事業所・子ども家庭センター・医療機関等の関係機関と連携し、課題を共有しながら支援の質を高めるよう努めます</p>	
職員の質の向上	<p>日々の支援を振り返り、情報共有や支援方法を確認して全職員に共通した支援を提供するため、支援前に毎日ミーティングを実施</p> <p>ケース検討、報告、支援方法の共有のため、毎月複数の事業所で合同会議を実施</p> <p>内部研修として、障害理解・制度・福祉サービス・虐待防止・身体拘束適正化・事故防止・感染症・防犯・災害に関する研修を実施</p> <p>外部研修として、年1回以上、強度行動障害・相談支援・児童発達支援管理責任者等の研修を受講</p>	
主な行事等	<p>子どもの日・七夕・ハロウィン・クリスマス・お正月・節分・ひな祭りなど伝統的な季節の行事に加え、桜・水遊び・夏祭り・お月見・紅葉・雪など四季の変化に合わせたイベント、制作を実施します</p> <p>そのほか、毎月の誕生会や進級進学のお祝い、絵画展への出展作品制作、避難訓練を行っています</p>	